

## 別記

第1号様式（第14条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先)京都府知事	令和3年 6月29日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
京都市南区上鳥羽上調子町5番地	TOWA株式会社 代表取締役社長 岡田 博和

環境マネジメントシステムの名称	I S O 1 4 0 0 1
適用範囲	本社・工場、京都東事業所、九州事業所 (含TOWATEC㈱)
導入年月日	2001年 3月 28日
認証番号	J U S E - E G - 0 4 3
基本方針	TOWA株式会社は、「地球環境の保全」が人類共通の重要課題であると認識し、事業活動を通じて、環境に配慮した「技術開発」により、新製品・新商品・サービスを市場へ供給し、環境負荷軽減に貢献します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ライフサイクルを考慮した環境負荷の少ないグリーン設計の推進</li> <li>② サプライチェーンへの働きかけによる、環境負荷の少ないグリーン調達の推進</li> <li>③ 環境負荷化学物質の厳格な管理</li> <li>④ 事業活動における省エネ・省資源への取組み継続</li> </ul>
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① グリーン設計ガイドラインの運用による、環境に優しい製品の開発</li> <li>② 当社製品部品のRoHS1.0物質フリー化対応活動の推進</li> <li>③ 当社生産工程、生産品で使用する化学物質の適用法令順守と厳格な管理</li> <li>④ 各事業所の空調機器等の省エネ運転ならびに設備更新 特定機器の運転停止 工場・執務エリア照明のLED化 不良（後戻り工数）削減による省エネ・省資源の取組み 製作工数削減による省エネ・省資源の取組み</li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>① グリーン設計ガイドラインの運用による、環境に優しい製品の開発 (大判化装置 CPMシリーズ)</li> <li>② 当社製品部品のRoHS1.0物質フリー化対応活動の推進</li> <li>③ 当社生産工程、生産品で使用する化学物質の適用法令順守と厳格な管理</li> <li>④ 各事業所の空調機器等の省エネ運転ならびに設備更新 特定機器の運転停止 工場・執務エリア照明のLED化 不良削減、工数削減活動の実施</li> </ul>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画通りに実施できている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況については、毎月確認しており、これまでに法令違反や行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	毎年1回、外部審査機関の定期審査を受審している。 社内での年1回の評価・見直し、ならびに内部監査を実施している。 上記の結果、前年度の取組内容に一定の成果が見られたことから、今年度も同様の環境マネジメントシステムの運用とする。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。